

## 第 1 回評価委員会の意見要旨（中期目標（案）に対する意見）

## 1. 医師・看護師のスタッフの確保（人事に関する計画）

看護師を獲得する計画を作成し人材を確保する取組みが求められる。

現状で人材が充足していないならば人材確保を取上げるべき。

認定看護師等の専門性の高い人材の確保も必要。

人事に関する事項は経営の効率性の視点からも取り上げる必要。

## 2. 患者安全の重視

患者安全を重視、強調するべき。

きっちりやること、システムとしてやっていくことが必要。

## 3. 職員のモチベーション

病院で働く職員にとっても魅力ある職場であるべき。

人材確保の面からも、モチベーションの高まる魅力が求められる。

コンプライアンスとのバランスも大切。

## 4. 病院の使い方の市民啓発

市立だからこそ、みんなで効果的に使っていく、守っていくことが必要。

市立病院としての役割を踏まえ、大切に利用することの啓発を行うことも必要。

## 5. 職種間の業務分担

職種分担は大切だが、縦割りに陥ってはいけない。

横断的にチームでやる医療をやっていく必要がある。

## 6. 財務内容の改善

資金収支の均衡では、どのような均衡なのか不明確。どのような状態を求めるのかを明確にするべき。

借入金の解消、長期債務の減少、債務解消計画などの目標設定を検討することはどうか。

## 7. 関連指標の追加

資産の有効活用（医療機器などの有効活用）

経常収支の改善（経常収支比率）

人件費の効率化（人件費比率）

一般管理費の削減（削減比率）

未収金の対応（回収率）